

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 28日
住 所 埼玉県八潮市浮塚100
県内企業等の名称 東京ボード工業(株)埼玉営業所
代表者役職 氏名 所長 武中勇作

東京ボード工業(株)埼玉営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社では「リサイクルで地球環境の未来を創る」という企業理念のもと、マテリアルリサイクル(燃やさないリサイクル)を推進しています。
廃棄物を資源と捉え、安易に燃やさず再生利用させ、無駄な伐採をせず森林を守ることにより、CO2の排出を抑制しつつ資源を循環させる取り組みをしております。
これによりお客様が排出した廃木材が資源へと変わり、当社だけでなくお客様自身もSDGsに取組む事に繋がる、社会全体のSDGsの波及に貢献してまいります。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指 標 |
|-----|---|--|
| 環境 | 営業所において使用する事務用品、備品、工場内の衛生用品に関して、グリーン購入比率をUPする <2020年度実績> 購入比率:8% | <2030年に向けた指標> グリーン購入比率:40% <取組開始3年後に向けた指標> グリーン購入比率:30% |
| 社会 | 周辺地域の美化活動の実施 <2020年度実績> 年1回、のべ2人 | <2030年に向けた指標> 美化活動の実施:年4回、のべ20人 <取組開始3年後に向けた指標> 美化活動の実施:年3回、のべ10人 |
| 経済 | 資源の循環と炭素固定によるCO2削減を図るマテリアルリサイクルの推進 <2020年度実績> マテリアルリサイクル量:11,471t | <2030年に向けた指標> マテリアルリサイクル量:15,000t <取組開始3年後に向けた指標> マテリアルリサイクル量:14,400t |

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。